

# 奈良県感染症情報

平成 30 年 第 44 週( 10 月 29 日～ 11 月 4 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.56	(2.94)	➡	➡	➡	↓
2	RS ウイルス感染症	1.41	(1.59)	⬇	⬇	⬇	⬇
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.12	(1.32)	➡	⬇	↑	⬇
4	手足口病	1.03	(1.32)	➡	⬇	➡	⬇
5	咽頭結膜熱	0.50	(0.47)	➡	↑	➡	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**⬇やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザは、奈良市保健所管内から 13 件、郡山保健所管内と中和保健所管内からそれぞれ 2 件の報告があり、少しずつ増えてきています。今後、インフルエンザの流行期を迎えるにあたり、飛まつ感染対策としての咳エチケット(症状のある人が咳やくしゃみの際にマスクやティッシュ等で口を覆うこと)、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生を徹底することが重要となります。また、予防接種を受けていない方は、早めに接種するようにしましょう。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、中和保健所管内西部地域で報告数が多くなっています。患者は幼稚園～小学校低学年くらいの年齢で多くなっています。治療には抗生物質が効果的です。咽頭痛がある場合は、早めに医療機関を受診し、医師の指示どおりに服薬しましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

外来患者数は、インフルエンザ予防接種希望者で多くなっているが、感染症自体はあまり多くない。3 週間より小学校や保育園で A 型インフルエンザの流行が始まっています。症状は例年通りで、突然の高熱があり、続いて咳が出てきます。

その他には、流行性耳下腺炎の流行している園、手足口病が出ている園など季節感がなくなっています。当然、RS ウイルス感染症も幼児で続いています。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

発熱・咳嗽の感冒症状の例が増加してきた。

他医院で診断の RS 乳児例があった他は迅速診断各種での陽性例はなかった。

感染性腸炎も持続しているが迅速陽性例はなかった。

インフルエンザはまだみられていない。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

マイコプラズマ感染症が増加。マクロライドが不応の肺炎症例が多い。RS ウイルス感染症の流行は続いているものの、減少してきている。

軽症の胃腸炎も増えてきているが、ノロウイルスは陰性であった。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 44 週 10 月 29 日 ~ 4 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	17 (0.31)	13 (0.93)	2 (0.14)	1 (0.09)	1 (0.10)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	48 (1.41)	7 (0.78)	7 (0.78)	17 (2.43)	17 (2.83)			
咽頭結膜熱	17 (0.50)	5 (0.56)	1 (0.11)	4 (0.57)	7 (1.17)			
A群溶連菌咽頭炎	38 (1.12)	5 (0.56)	1 (0.11)	2 (0.29)	29 (4.83)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	87 (2.56)	16 (1.78)	22 (2.44)	23 (3.29)	26 (4.33)			
水痘	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)				
手足口病	35 (1.03)	5 (0.56)	10 (1.11)	6 (0.86)	14 (2.33)			
伝染性紅斑	3 (0.09)			3 (0.43)				
突発性発しん	11 (0.32)	5 (0.56)	2 (0.22)	2 (0.29)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	5 (0.15)		3 (0.33)	1 (0.14)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	15 (1.50)		3 (1.00)	4 (2.00)	8 (4.00)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)							2 (2.00)
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(中和1、吉野1)
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3件(奈良市1、中和2) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1) 百日咳1件(中和1、15歳) 風しん1件(郡山1)

❖ 第44週のトピックス ❖

◆ 風疹急増に関する緊急情報:2018年10月31日現在

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181031/rubella181031-2.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1		1		2		1		1			1						1	9	7875
	女			1				1	1		1				2						2	8	7856
RSウイルス感染症	男	3	3	7	4	4	5					1										27	778
	女	4	1	11	2	1	2															21	706
咽頭結膜熱	男			2	4	1	1															8	292
	女			1	3		1	1	2		1											9	261
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1		4	4	1	5	1	3	3									23	1301
	女						3	3	1	3	1	1	2		1							15	1123
感染性胃腸炎	男		4	7	5	5	3	2	5	3		2	3	4	4							47	3685
	女	1	1	10	4	7	1	1	4	1	2		2	2	4	4						40	3254
水痘	男							1				2										2	174
	女												1									2	190
手足口病	男		2	5	7	6	2	1			1											24	522
	女		1	6	3	1																11	379
伝染性紅斑	男							1	1													2	118
	女					1																1	123
突発性発しん	男		2	3	1																	6	320
	女		1	3	1																	5	302
ヘルパンギーナ	男			2	1				1													3	499
	女				1																	2	421
流行性耳下腺炎	男																						
	女					1																2	56
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						1
流行性角結膜炎	男						1								2	2		1		1		7	150
	女						1								5	5						8	157
細菌性髄膜炎	男																						6
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						4
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	26
	女				1																	1	23
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

